

学年通信

令和3年
9月1日(水)

新学期

2学期がスタートしました!

中学校はじめての夏休みを、どのように過ごしましたか。コロナ禍にくわえ、長雨のため家で過ごすことが多く、計画していた通りの夏休みとはならなかったのではないのでしょうか。

いよいよ、今日から2学期がはじまります。2学期は、鶴羽ヶ丘祭や中体連の新人戦などクラスの団結力や部活動で日々頑張ってきた成果を発揮する場が多くなります。ここぞ!という時に自分の力が最大限出せるように、まずは健康面には十分に気をつけていきましょう。

現在、緊急事態宣言が発令されています。新型コロナウイルスに感染しないように、これまで以上に十分な対策をとりましょう。

①教室内の換気

短時間の使用でも、必ず教室内の換気をしましょう

②マスクの着用

学校内はもちろん、通学中にもあなたの周りには友だちや地域の人がいいます。自分、人を守るためにも、マスクを正しく着用しましょう。

③検温と手指消毒

現在増えている変異ウイルスは、非常に感染力が高いと言われています。予防するためには、習慣化していることをただ何となくするのではなく、確実にを行うこと!毎朝の検温や活動前後の消毒(手洗い)を確実に行うことは、基本的な予防策です。

④人を触らない、人のものも触らない

休憩中に、友だちとの距離が近すぎる人がいます。休憩中の過ごし方、遊び方について、よく考えてみましょう。また、友だちの教科書や筆箱を使用することがないように、忘れ物には注意しましょう。

防災について考えています

9月1日は『防災の日』です。この日は、関東大震災(1923年)が発生した日であり、また9月は台風シーズンということもあって台風に向けて防災意識を高めようという理由などから制定されました。



ここ数年、全国各地で大雨による被害が起きており、広島県内でも毎年のように大きな被害が出ています。この夏休み中も、長期間にわたり大雨が降りました。皆さんのまわりで、何か被害はありませんでしたか。大きな被害はなくても、降り続く大雨の中で不安な毎日を経験した人、被害状況をニュースで見て心を痛めた人など自然災害の恐ろしさと災害に対する備えの必要性に気付いた人も多いのではないのでしょうか。

そこで、総合的な学習の時間では、防災学習を行っていきます。この学習では、大雨による災害だけでなく、30年内に必ず起こると言われている大地震を想定して、「住んでいる地域にどんな被害が起こるのか」を予想しながら、自分たちができること、やらないといけないことを考えていきます。クラスの仲間と、そして家族と一緒に防災について考え、防災意識を高めていきましょう。

~ 保護者の皆さまへ ~

現在、総合的な学習の時間の中で、地震を題材にして防災学習を行っています。しかし生徒たちは、これまでに大きな地震を経験したことがなく、被害状況などを予測することが難しいと考えます。そこで、地震による被害について、ご家庭で生徒たちと一緒に考えていただきたいと計画しております。明日起こるかもしれない地震に備えて、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

2学期への助走 ……3日間の登校日の様子①

25日(水)、26日(木)には、夏休み明けテストを行いました。難しい問題にはしっかり時間をかけて取り組んだり、何度も何度も見直しをしたりするなど、時間いっぱいテストに向かう姿が見られました。



裏面もあります

9月、10月の予定

- ・9月17日(金) ……公開研究会 ※総合的な学習の時間
(一般公開はせずに、オンラインの方向で検討中です)
- ・10月2日(土)、3日(日) ……市内秋季大会
- ・10月11日(月)、12日(火) ……中間試験
- ・10月16日(土) ……市内駅伝大会
- ・10月29日(金) ……道徳地域公開、地域貢献活動 ※参観日(予定)

2学期への助走 ……3日間の登校日の様子②

27日(金)に、NTTフィールドテクノの杉本先生より、「情報モラル・情報リテラシー」についてオンライン授業をしていただきました。具体的な事例を動画で学び、自分の生活をふり返りながら、情報社会において生じるトラブルを防止する方法やさまざまな権利について、また多様な情報ツールを適切に活用する方法など学習することができました。

中学生として、情報モラルや情報リテラシーを身に付けておくことは必須です。授業等でクロムブックを使用する機会も増えてきますので、今日から学習した内容を実践していきましょう。

※「情報モラル」とは、情報社会を生きるために必要な態度や考え方のこと

※「情報リテラシー」とは、大量の情報の中から必要なものの収集し、分析・活用するための知識や技能のこと

— 授業メモより —

- ・相手はどう思っているのか
- ・この時間の投稿は大丈夫か



- ・今しようとしていることを、誰かに堂々と話せるかを考える。
- ・名前を出していなくても、警察などには(誰が書いたか)特定することができる。
- ・グループトークの中では、自分が思っていたのとは違うとらえ方で進んでしまうこともある
- ・「そんなつもりじゃなかった…」ではすまされないもの
- ・写真を加工してネットにあげられることもある
- ・クロムブックも正しく使う

みんなの振り返りより

○ネットに人の悪口や嫌がることを書き込むと、文字だけではそれが冗談なのかどうなのか分からないので、悪口とかは絶対に書き込まない。

○写真を投稿する場合は、個人情報載っている可能性があるため、確認することが大事だと分かりました。また、これからも思いやりをもって人との会話ややりとりをしていこうと思いました。

○インターネットを使うときは、大人の人に自信をもって言えないようなことはしない。メッセージのやりとりをする時は、相手の気持ちを考えることが大切だと分かった。インターネットは便利だけど、危険なので今日学んだことに気を付けて使いたい。

○むやみに個人情報を載せず、ネット上で悪口、冗談などを言わないようにすることを学びました。相手の顔が見えないからこそ、ネット上での行動や発言には注意や思いやりが必要だと思いました。これからは、ネットを使うとき、自分の安全を守っていきけるようにしたいです。

